

北海道原水協 F A X ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp

電話 011 (747) 7557 fax 011 (747) 7537 2014 年 5 月 23 日

2015年めざして、核兵器廃絶の圧倒的うねりを

12団体49人が参加して苫小牧平和行進

幹線コースとえりもコースが合流して



5月22日苫小牧市で、礼文から出発した幹線コースと道内網の目・えりもコース（5月15日えりも出発）が元気に合流しました。通し行進者の山口逸郎さんと小川基弘さんを囲んで12時30分から勤医協苫小牧病院で歓迎集会が40人の参加で行われました。（写真／市内を行進する）

午後からの苫小牧平和行進は、新生公園で集会を開き4^時の行進を行いました。集会では6年前に道内を行進した渡辺正郎さん（今年は沖縄～広島コースの通し行進者）から『心からの熱い連帯を込めて』のメッセージが紹介されました。「平和行進で～す」と大きな声で呼びかけると若者たちが元気に「頑張って」と手を大きく振ってくれ、また沿道の方にもアピールできました。途中、上空を自衛隊機が飛び交い爆音にびっくり。山口逸郎さんが集会で、「千歳の行進では爆音で行進の音が聞こえないほど」と話していました。

アピール署名の賛同自治体首長150超えました・・・

昨日は遠別町長から、今日は日高町長と郵便で署名が届きました。5月6日にスタートした道内の平和行進ですでに6つの町の町長が賛同しています。5月31日の道内終結が楽しみです。

平和市長会議に加盟しているのだからと小平町の総務課の担当者が町長と議論して、署名に町長がサイン！！

平和行進で自治体・団体を訪問すると担当者が率直に話してくれます。日本海北コース・通し行進者の鈴木猛さんはいっぱい話があると。6月14日の北海道原水協学校で通し行進者に語ってもらいます。ご期待下さい。

◎石狩市議会議長は私は自民党员だがと前置きして「安倍首相の憲法解釈変更は国民の理解を得ないで暴走だ。平和憲法守るべきだ」と熱く語る。

◎遠別町農協組合長は「TPPが山場で大変動揺している」と率直に話す。

★天塩町長 日本政府への核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書提出★

